学校だより第１３号

稲浜通信

千葉市立稲浜中学校
千葉市美浜区稲毛海岸２－３－３
℡　０４３－２４７－８５００
令和２年１１月２７日発行

雄大な信州の自然に抱かれて

校長　川﨑　康範

秋らしい爽やかな気候が続く中、３年生が１１月５日（木）６（金）に一泊二日で信州に修学旅行に行ってきました。１日目に行った上高地は、標高１，５００mにあり、毎年１１月１５日（日）に閉山式が行われ、真冬の準備に入ります。そのためかなりの寒さを想定していましたが、雲一つない青空と暖かな日差しに恵まれ、散策には最高の天気でした。上高地はその美しい景観から、「特別名勝」と「特別天然記念物」二つの称号を与えられていますが、河童橋の向こうには、穂高連峰が山頂に雪を頂き、ポスターではないかと見間違うほどの白と青空のコントラストが見事に映えていました。ただ、河童橋の下を流れる梓川の冷たく澄み切った水がもうじき迎える冬の厳しさを感じさせてくれました。宿泊先は、上諏訪温泉にある諏訪湖畔の「ぬのはん」でした。松本清張、吉川英二らの文豪や歌手の美空ひばりさんも宿泊したホテルでした。２日目は、諏訪神社本宮へ参拝後、諏訪ガラスの里で体験活動をした後、中央道諏訪インター近くにある「峠の釜めしおぎの屋」で昼食をいただいて帰校しました。

新型コロナウイルス感染防止をしっかり対策したこともあり、全員無事に家まで帰りつきました。いろいろな行事や大会が中止になる中、３年生には天候も味方になって大きなプレゼントをくれたのではないでしょうか。

なお、修学旅行のため９日（月）に延期していた第２回進路説明会を実施いたしました。３年生にとっては、修学旅行の余韻に浸る間もなく、進路決定へ現実を見据えて取り組まなければなりません。さらに進路面談も１１月１６日（月）から１９日（木）まで実施されました。自分の納得のいく進路を考えて、充実した生き方ができる道を進めるように努力を続けてください。

多方面で活躍する生徒達

今回は、部活動以外の優秀な成績を残した生徒達を紹介したいと思います。稲浜中学校の生徒で、部活動にはない種目に挑戦して、自分で決めた大きな目標に向かって努力している生徒がいます。それぞれが、将来のオリンピック出場や全国大会優勝をなど大きな夢を追いかけて頑張っています。同じ稲浜中の生徒として、全員で応援していきたいと思います。

〔 フィギアスケート 〕　１年　Y.M さん

全日本フィギアスケートノービス選手権大会２２位

僕は、１０月２５日にALSOKぐんまアイスアリーナで開催された、全日本フィギュアスケートノービス選手権大会に出場しました。今年は、２２位だったけれど、昨年は１位の成績も残しました。みんなとても上手で歯が立ちませんでしたが、自己最高点を出すことができました。来年からカテゴリーが一つ上がってジュニアになるので、もっと強い選手と戦わなければならないのでもっと練習しなければなりません。いつも家族から「努力は裏切らない」ということを教わっています。その努力の成果が今回のような良い結果になりました。

ノービス選手権フリーの演技

次のジュニアでも頑張っていきます。

〔 硬式テニス 〕２年　H.０さん

千葉ジュニアトップ８シングルス優勝・昭和の森テニストーナメント本選出場

KTA 杯 関東ジュニアテニストーナメント第３位

９月２１日、２７日に千葉県のトップ８を決める大会が長生郡白子町で開催されました。１６歳以下の部で優勝し、関東大会出場と千葉県強化指定選手になることができました。

１０月には、昭和の森オープンテニス大会に挑戦しました。プロ選手や実業団で活躍する選手が出場する大会でした。シングルスは１回戦で最終セット、タイブレークまでいきましたが敗けてしまいました。ダブルスの予選は、最終セットまでいきましたが２－１で勝つことができ、本選出場を勝ち取りました。本選出場のペアでは私が最年少でした。本選１回戦の相手は、プロ選手が相手で０－２で簡単に負けてしまいましたが、自分のサービスゲームで１ゲーム取れたことが嬉しく、自信になりました。これからも練習を頑張り試合で勝てるようになりたいです。また、１１月２２日（日）～２４日（火）で開催された KTA 杯関東ジュニアテニストーナメントでは、第３位に入賞することができました。応援してくれた皆さん、ありがとうございました。

〔 新体操 〕　３年　H.Y さん

全日本ユースチャンピオンシップ 個人総合６位【 リボン２位・フープ１６位 】

リボンの演技

私は今年、新型コロナウイルスの影響で試合がほとんどなくなってしまいました。今回の試合も本当は対象年齢ではなく、高校生のみの大会でした。そこに特例として参加できることになりました。数少ないチャンスのため、私は約１ヶ月半、朝から夕方まで、ほぼ毎日練習しました。本当に辛くて大変で練習に行きたくない時もありましたが、１日１日最後まで粘ることができました。だから試合では練習の成果を発揮することができました。試合本番では、フープ（輪）は小さなミスが多くありましたが、リボンでは練習してきた中で最も良い演技ができました。周りは高校生ばかりで最年少でしたが、入賞することができたので本当に良かったです。このような結果が出せたのも練習で自信をつけたからだと思います。私は今回の試合を通して、試合があることが当たり前ではないこと、練習の大切さを改めて学びました。この経験を生　　かしてこれからも頑張ります。

部活動の結果

野　球　部

千葉市１年生代表チーム決定戦　昭和秀英・稲浜・稲毛付属中　○　３－０　犢橋・幕張中

千葉県１年生軟式野球フェスティバル１回戦　長生選抜 ●０－２ 昭和秀英・稲浜・稲毛付属中

美浜区大会２回戦　稲浜・稲毛付属中　○　５－４　幸町二中

新型コロナ感染が全国的に拡大してきている中、千葉市も例外ではありません。病床数から見た市の状況は、現在、ステージ３に引き上げられています。私達が取り組むことは、３密回避とマスクの着用、手洗いと消毒です。油断せずに粛々と取り組むことをお願いします。